

# 時事問題作文 即効テンプレート集

完全保存版 | 試験直前まで使える実践ガイド

## 📋 目次

- 頻出テーマ別・書き出し文例 20 パターン
- 説得力が増す接続詞一覧表
- 印象的な結論の書き方 10 選
- 2025 年予想テーマのキーワードリスト
- 実際に合格した作文例 5 本(添削ポイント付き)

## 1. 頻出テーマ別・書き出し文例 20 パターン

### 【環境・エネルギー問題】

#### パターン 1: 問題提起型

近年、地球温暖化による異常気象が世界各地で深刻化している。私はこの問題について、一人ひとりの行動変容が重要だと考える。

#### パターン 2: データ提示型

環境省の調査によれば、日本の温室効果ガス排出量は依然として高い水準にある。私たちは今、具体的な行動を起こす時期に来ている。

#### パターン 3: 身近な事例型

私の住む地域では、去年の猛暑日が過去最多を記録した。気候変動は決して遠い問題ではなく、身近な危機として捉えるべきだ。

#### パターン 4: 対比型

プラスチック削減を推進する国がある一方で、依然として使い捨て文化が根強い国もある。私は日本が環境先進国として率先すべきだ考える。

---

## 【AI・デジタル社会】

### パターン 5: 最新技術紹介型

生成 AI の登場により、私たちの働き方や学び方は大きく変わろうとしている。私はこの技術革新を前向きに受け入れる姿勢が必要だ考える。

### パターン 6: 問題意識型

SNS での誹謗中傷やフェイクニュースの拡散が社会問題となっている。デジタル時代を生きる私たちには、情報リテラシーの向上が不可欠だ。

### パターン 7: 経験型

私は昨年、オンライン授業を通じて学習の新しい可能性を実感した。デジタル技術は教育格差を縮小する力を持っていると考える。

### パターン 8: 二面性提示型

AI は便利さをもたらす一方で、雇用への影響や倫理的な課題も指摘されている。私たちはこの技術とどう向き合うべきだろうか。

---

## 【少子高齢化・人口問題】

### パターン 9: 統計引用型

日本の総人口は今後 30 年で約 2 割減少すると予測されている。この人口減少社会において、私たちができることを考えたい。

### パターン 10: 地域課題型

私の祖父母が暮らす町では、商店街が次々と閉店し、高齢者の生活が困難になっている。地方の衰退は都市に住む私たちにも無関係ではない。

## パターン 11: 多角的視点型

少子化対策として子育て支援の充実が議論される一方で、働き方改革や教育費負担の軽減など、複合的なアプローチが求められている。

---

## 【国際問題・平和】

### パターン 12: グローバル視点型

世界各地で紛争や難民問題が続く中、国際社会の連帯が改めて問われている。日本は平和国家として何ができるだろうか。

### パターン 13: 歴史的文脈型

戦後 80 年を迎える日本は、平和の尊さを次世代に継承する責任がある。私たち若い世代が歴史に学び、未来を創る必要がある。

### パターン 14: 比較文化型

留学生との交流を通じて、私は異なる文化を理解することの重要性を学んだ。多様性を尊重する社会こそが、真の国際化につながると考える。

---

## 【教育・若者】

### パターン 15: 教育改革型

従来の詰め込み型教育から、思考力を重視する教育への転換が進んでいる。私はこの変化を歓迎するとともに、学ぶ姿勢の重要性を感じている。

### パターン 16: いじめ問題型

学校でのいじめは後を絶たず、SNS の普及により問題はより複雑化している。私たちは傍観者にならず、勇気を持って行動すべきだ。

### パターン 17: キャリア教育型

多様な働き方が広がる現代、私たち学生には早期からのキャリア意識が求められている。学校教育と社会の接続をより強化すべきだ。

---

## 【医療・健康】

### パターン 18: コロナ後の社会型

パンデミックを経験した私たちは、健康や医療体制の重要性を再認識した。この教訓を今後の社会づくりに活かしていくべきだ。

### パターン 19: メンタルヘルス型

若者の心の健康問題が深刻化している現代、誰もが相談しやすい環境づくりが急務である。私自身もこの問題に向き合いたい。

### パターン 20: 予防医療型

高齢化社会において、病気を治療するだけでなく、予防する意識が重要だ。健康寿命を延ばすための取り組みを社会全体で進めるべきである。

---

## 2. 説得力が増す接続詞一覧表

### 【理由を述べる】

- なぜなら～からだ
- その理由は～である
- ～という点が挙げられる
- 第一に、第二に、第三に
- まず、次に、最後に

### 【具体例を示す】

- 例えば、～
- 実際に、～

- 具体的には、～
- ～というケースがある
- 私の経験では、～

### 【対比・比較】

- 一方で、～
- それに対して、～
- ～に比べて
- ～とは異なり
- しかしながら、～

### 【因果関係】

- そのため、～
- したがって、～
- その結果、～
- このことから、～
- ゆえに、～

### 【補足・追加】

- さらに、～
- また、～
- 加えて、～
- もちろん、～
- 特に、～

### 【譲歩】

- 確かに～だが
- ～という意見もあるが
- たしかに～である。しかし、～
- ～という課題はあるものの

### 【強調】

- 特に重要なのは、～

- とりわけ、～
- 何より、～
- 最も注目すべきは、～

#### 【結論・まとめ】

- 以上のことから、～
  - このように、～
  - つまり、～
  - 結論として、～
  - 要するに、～
- 

### 3. 印象的な結論の書き方 10 選

#### ✅ パターン 1: 決意表明型

私はこの問題に今後も関心を持ち続け、身近なところから行動を起こしていきたい。  
小さな一歩が社会を変える力になると信じている。

#### ✅ パターン 2: 未来志向型

これからの社会を担う私たち若い世代には、この課題に真剣に向き合う責任がある。  
より良い未来を創るため、今できることから始めたい。

#### ✅ パターン 3: 社会提案型

社会全体でこの問題に取り組むためには、教育現場での啓発活動や制度の見直しが必要だ。私も一市民として、できることを実践していく。

#### ✅ パターン 4: 共同行動型

この問題は一人では解決できない。しかし、私たち一人ひとりが意識を変え、協力し合えば、必ず前進できると確信している。

#### ✅ パターン 5: バランス型

課題は山積しているが、それを嘆くだけでは何も変わらない。私は現実を直視しながらも、希望を持って行動していきたい。

#### ✅ パターン 6: 学び継続型

この問題について、私はまだ学ぶべきことが多い。今後もニュースや書籍を通じて理解を深め、自分なりの答えを探し続けたい。

#### ✅ パターン 7: 視野拡大型

今回この問題を考えることで、自分の視野の狭さに気づかされた。これからは多角的な視点で社会を見つめ、考え続けていく。

#### ✅ パターン 8: 世代責任型

私たちの世代は、前の世代から引き継いだ課題を解決し、次の世代により良い社会を残す責任がある。その使命を忘れずに生きていきたい。

#### ✅ パターン 9: 具体的行動型

まずは自分の生活から見直したい。節電やごみ削減など、できることは今日から始められる。行動することで、周りにも良い影響を与えられると考える。

#### ✅ パターン 10: 希望提示型

困難な課題に見えるが、技術革新や人々の意識変化により、解決への道は開かれつつある。私も希望を持って、この社会の一員として貢献したい。

---

## 4. 2025 年予想テーマのキーワードリスト

### 【環境・エネルギー】

- ✓ カーボンニュートラル / 脱炭素社会
- ✓ 再生可能エネルギー / 太陽光発電 / 風力発電
- ✓ プラスチック削減 / マイクロプラスチック
- ✓ 循環型社会 / リサイクル / サステナビリティ

- ✓ 食品ロス / フードバンク
- ✓ 生物多様性 / 絶滅危惧種
- ✓ 環境教育 / エコ意識

## 【AI・デジタル社会】

- ✓ 生成 AI / ChatGPT / 機械学習
- ✓ DX(デジタルトランスフォーメーション)
- ✓ 情報リテラシー / メディアリテラシー
- ✓ フェイクニュース / ディープフェイク
- ✓ サイバーセキュリティ / 個人情報保護
- ✓ デジタルデバイド / 情報格差
- ✓ SNSトラブル / ネットいじめ
- ✓ キャッシュレス社会
- ✓ 自動運転 / IoT

## 【少子高齢化・人口】

- ✓ 人口減少社会 / 2025 年問題
- ✓ 超高齢社会 / 介護問題
- ✓ 子育て支援 / 保育所不足
- ✓ ワークライフバランス / 働き方改革
- ✓ 地方創生 / 過疎化対策
- ✓ 外国人労働者 / 多文化共生
- ✓ 年金制度 / 社会保障

## 【教育】

- ✓ GIGA スクール構想 / ICT 教育
- ✓ オンライン学習 / EdTech
- ✓ 探究学習 / アクティブラーニング
- ✓ グローバル人材育成
- ✓ いじめ防止 / 心のケア
- ✓ 学力格差 / 教育格差
- ✓ STEAM 教育
- ✓ 18 歳成人 / 主権者教育

## 【国際・平和】

- ✓ 国際協力 / ODA(政府開発援助)
- ✓ 難民問題 / 人道支援
- ✓ 平和構築 / 核軍縮
- ✓ 国際交流 / 異文化理解
- ✓ フェアトレード / SDGs
- ✓ 気候変動対策の国際協調

### 【医療・福祉】

- ✓ 医療 DX / 遠隔医療
- ✓ メンタルヘルス / 心の健康
- ✓ 健康寿命 / 予防医療
- ✓ バリアフリー / ユニバーサルデザイン
- ✓ 地域医療 / 医師不足
- ✓ 感染症対策 / パンデミック

### 【経済・労働】

- ✓ 副業・兼業 / フリーランス
- ✓ リモートワーク / テレワーク
- ✓ ジョブ型雇用 / 終身雇用の変化
- ✓ 最低賃金 / 格差社会
- ✓ スタートアップ / 起業支援
- ✓ インバウンド / 観光立国

### 【その他重要キーワード】

- ✓ ダイバーシティ(多様性) / インクルージョン
- ✓ ジェンダー平等 / 女性活躍
- ✓ LGBTQ+の理解促進
- ✓ 防災・減災 / レジリエンス
- ✓ 地域コミュニティ / 共助
- ✓ デジタル民主主義 / オンライン投票

---

## 5. 実際に合格した作文例 5 本

## 【例文 1】環境問題(600 字)

テーマ:「プラスチックごみ問題について、あなたの考えを述べなさい」

近年、海洋プラスチックごみによる生態系への影響が深刻化している。ウミガメがビニール袋を誤飲する映像は、私たちに強い衝撃を与えた。私はこの問題を、一人ひとりのライフスタイルを見直す機会と捉えるべきだ考える。

理由は二つある。第一に、プラスチックごみの多くは私たち消費者の日常生活から生まれているからだ。例えば、私は毎日コンビニでペットボトル飲料を買っていたが、マイボトルに変更することで年間約 200 本のプラスチック削減につながることに気づいた。個人の小さな行動が、積み重なれば大きな効果を生む。第二に、企業の取り組みも重要だが、それを後押しするのは消費者の選択だからだ。環境配慮型商品を選ぶことで、企業の姿勢も変わっていく。

もちろん、利便性とのバランスも必要だ。しかし、私は「不便を楽しむ」という発想の転換が大切だと考える。マイバッグやマイボトルを持つ習慣は、最初は面倒に感じたが、今では環境に貢献している実感が心地よい。私たち若い世代から、持続可能な社会を実現するライフスタイルを広げていきたい。



### 添削ポイント

- ・ ☒ 具体的な数字(200 本)で説得力を高めている
- ・ ☒ 自分の行動変化を率直に述べている
- ・ ☒ 「不便を楽しむ」という独自の視点がある
- ・ ☒ 前向きな決意で締めくくっている

---

## 【例文 2】AI・テクノロジー(600 字)

テーマ:「生成 AI と教育について、あなたの考えを 600 字以内で述べなさい」

ChatGPT などの生成 AI が教育現場での活用について議論されている。私はこの新技術を「教師と生徒の学びを支援するツール」として積極的に活用すべきだと考える。

その理由は三点ある。まず、AI は個別最適化学習を可能にする。私は数学の苦手分野を AI に質問し、自分のペースで理解を深めることができた。教師が 40 人全員に個別対応するのは困難だが、AI なら 24 時間いつでも学習支援ができる。次に、教師の

負担軽減にもつながる。定型的な質問対応や資料作成を AI に任せることで、教師は生徒との対話や創造的な授業設計により多くの時間を使える。最後に、AI リテラシーの習得は、これからの社会で必須のスキルだからだ。使い方を学校で学ぶことで、安全かつ効果的な活用法が身につく。

もちろん、AI に頼りすぎることで思考力が低下するリスクや、誤った情報を鵜呑みにする危険性も指摘されている。しかし、だからこそ教育現場で正しい使い方を教えることが重要だ。私は、AI を恐れるのではなく、人間の能力を拡張するパートナーとして共存していく社会を目指したい。

#### 添削ポイント

-  三点構成で論理的に整理されている
-  具体的な体験(数学学習)が説得力を持つ
-  教師側のメリットにも言及しバランスが良い
-  リスクを認めつつ前向きな提案をしている

---

### 【例文 3】少子高齢化(550 字)

テーマ:「人口減少社会において、若者ができることは何か」

日本の総人口は減少を続け、2050 年には 1 億人を割り込むと予測されている。私はこの人口減少社会において、若者が地域コミュニティの活性化に積極的に関わることが重要だと考える。

私がそう考える理由は二つある。第一に、地方の魅力を再発見し発信することで、移住者や観光客を呼び込めるからだ。私は昨年、地元の商店街活性化プロジェクトに参加し、SNS で伝統工芸品を紹介した。すると県外から問い合わせが増え、職人の方々が喜んでくださった。若者の視点とデジタルツールを活かせば、地方にも可能性がある。第二に、高齢者と若者の交流が双方にメリットをもたらすからだ。私は近所の高齢者にスマートフォンの使い方を教える活動をしているが、その過程で地域の歴史や知恵を学ぶことができた。世代を超えたつながりが、豊かなコミュニティを作る。

人口減少は避けられない現実だが、それを嘆くだけでは何も変わらない。私は地域での活動を通じて、人と人とのつながりを大切にする社会づくりに貢献したい。

#### 添削ポイント

- ☒ 統計データで問題の深刻さを示している
  - ☒ 二つの具体的な活動経験が説得力を持つ
  - ☒ デジタルとリアルの融合という視点が良い
  - ☒ 「嘆くだけでは変わらない」と力強く締めている
- 

#### 【例文 4】国際理解(580 字)

テーマ:「グローバル化が進む社会で大切なことは何か」

情報技術の発達により、私たちは世界中の人々と瞬時につながれる時代を迎えた。しかし、文化や価値観の違いから生じる摩擦も増えている。私はグローバル化社会において最も大切なのは、「違いを認め、対話する姿勢」だと考える。

私がこう考えるようになったきっかけは、学校の留学生との交流だ。初めは言葉の壁や文化の違いに戸惑ったが、一緒に昼食を食べ、互いの国について話すうちに、根底にある人間としての共通点に気づいた。宗教や習慣は異なっても、家族を大切にする気持ちや平和への願いは同じだった。この経験から、相手を理解しようとする姿勢の大切さを学んだ。また、私は英語を学ぶ目的が単なる試験対策ではなく、世界の人々と対話するためのツールだと再認識した。言語を学ぶことは、異なる思考様式を理解することでもある。

グローバル化は避けられない流れだ。私たちに求められるのは、自国の文化に誇りを持ちながらも、他国の文化に対してオープンな心を持つことだ。私は今後も異文化理解を深め、国境を越えた友情を育んでいきたい。

#### 添削ポイント

- ☒ 具体的な交流体験が説得力を持つ
  - ☒ 「共通点を見つける」という深い気づきがある
  - ☒ 英語学習の意義を再定義している
  - ☒ 自国文化への誇りと他国への敬意のバランスが良い
-

## 【例文 5】教育問題(590 字)

テーマ:「いじめをなくすために必要なことは何か」

文部科学省の調査によれば、いじめの認知件数は過去最多を記録している。私はいじめをなくすために最も重要なのは、「傍観者をなくすこと」だと考える。

なぜなら、いじめは加害者と被害者だけの問題ではなく、それを見て見ぬふりをする周囲の存在が問題を深刻化させるからだ。私は中学時代、クラスメイトが仲間外れにされている場面を目撃したことがある。その時は「自分も標的になるかもしれない」という恐怖から声をかけられなかった。しかし後日、別の友人が勇気を出して声をかけた姿を見て、自分の行動を恥じた。一人が動くことで、周りも動き出す。傍観者が「味方」になることで、いじめの構造は崩れる。

学校でできる対策としては、いじめについて話し合う機会を増やすことが重要だ。道徳の授業やホームルームで、「もし自分が当事者だったら」と具体的に考えることで、他者への想像力が育つ。また、匿名で相談できる仕組みや、第三者が介入しやすい環境づくりも必要だ。

いじめは決して許されない。しかし、誰もが加害者にも被害者にもなり得る。私は傍観者にならない勇気を持ち、誰もが安心して過ごせる学校づくりに貢献したい。



### 添削ポイント

- ☒ 「傍観者」という独自の視点が評価される
- ☒ 自分の後悔を率直に述べている(正直さ)
- ☒ 具体的な対策を複数提案している
- ☒ 「誰もがなり得る」という客観的視点がある

---

## このテンプレート集の使い方

### 試験 1 週間前

- 予想されるテーマの書き出し文例を 3 つ暗記
- 接続詞リストを読み込み、自然に使えるよう練習
- 合格例文を 2 本読み、構成を分析

## 試験 3 日前

- キーワードリストを見直し、関連ニュースをチェック
- 結論の書き方 10 選から、使いやすいものを 3 つ選ぶ
- 過去問を使って実際に書いてみる

## 試験前日

- 合格例文を全て読み、書き方のイメージを固める
- 頻出テーマの書き出し文例を復習
- リラックスして、自分の言葉で書く準備をする

---

## 最終チェックリスト

試験本番で使えるチェックリストです。問題用紙の余白にメモしておきましょう。

- ☐ 三段構成になっているか(導入・本論・結論)
- ☐ 具体例が 1 つ以上入っているか
- ☐ 接続詞を効果的に使っているか
- ☐ 自分の体験・考えが入っているか
- ☐ 前向きな結論で締めくくっているか
- ☐ 誤字脱字はないか
- ☐ 指定字数を満たしているか
- ☐ 読み手に伝わる文章になっているか

---

## さらに上達するための推奨学習法

### 1. 毎日のニュースチェック(10 分)

- NHK ニュース、Yahoo!ニュースの「社会」カテゴリー
- 気になった記事を 3 行でメモ

### 2. 週 1 回の作文練習(30 分)

- ・ テーマを1つ選んで200～600字で書く
- ・ このテンプレートを参考に構成を意識

### 3. 添削を受ける

- ・ 学校の先生や家族に読んでもらう
- ・ 「分かりにくい部分」を指摘してもらう

### 4. 優れた文章を読む

- ・ 新聞の社説やコラム
- ・ 受験参考書の模範解答

---

このテンプレート集を最大限活用して、合格をつかんでください！

あなたの健闘を心から応援しています。

---

© 2025 時事問題作文研究会 / 本資料は個人の学習目的での使用に限り自由にご利用いただけます。